

授業展開例（美術）

1. 学年 第2学年

2. 題材名 伝えよう大切なこと（日本文教出版 2年）*転載不許可のため教材は載せていません。

3. 題材観

絵本は平面としての造形を基本としながら、時間空間を内包する視覚伝達手段である。絵本は単品の平面作品と異なり、時間と空間の移動により、立体的に自分の意志や目的を伝えることができる。絵本制作では、自分の表したい感じを大切にしながら多様な表現方法を工夫し作業を進めていく。制作者は伝達が目的であることを常に意識し、造形言語を駆使し視覚効果を考えながら作業を進めなければならない。このことから、絵本制作はその過程を通して自分の意志や考えが第三者に見られることを意識できると同時に、作業が進むにつれ、造形言語の意味を実感できる教材である。

今回の制作テーマである「世界がもし100人の村だったら」という詩は、一人の発信したメール「世界がもし100人の村だったら」から始まる。そのメールを受け取った人が一文を付け加え、第三者に送る。そして、次にメールを受け取った人が、さらに一文を付け加え、送信する。そうして、できあがった詩が「世界がもし100人の村だったら」である。この詩はすでに絵本として刊行されているが、さまざまな角度からイメージできる内容を持っており、思いや願いを伝えるための様々な表現が可能な教材である。

4. 題材の主たる目標

- ・社会で起きている出来事やみんなに伝えたい事柄を絵本にすることを通して、作品の構図を豊かに発想し構想する能力や創造的に表現する能力を伸ばす。

【普遍的視点】

自他の理解と尊重

- ・地球上において人々が様々な環境のなかでいろいろな暮らしをしていることに気付かせるとともに、自分の暮らしを振り返る。
- ・他の生徒の頑張ったところ、良いところに気付かせる。

5. 題材の評価規準

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
目標を実現させるために主体的に関わっていく意欲を持っている。	試行錯誤しつつも、対象から多様な印象やイメージを発想したり、創造的構成を考えて構想を練ったりしながら、新たなものを創り出すことができる。	基本的な技能を応用して、自分の意図に合う表現方法をさらに工夫し、美しい、面白いなどの表現を創り出すことができる。	対象となる自然や社会、仲間の作品などのよさや美しさ、意味などを、積極的に感じ取ることができる。

6. 指導計画と評価規準（17時間）

次	学習内容	評価の観点				評価規準	評価方法
		関	発	創	鑑		
1	造形による伝達とモダンテクニック（2時間）					ことばや意思・考えを色や形に置き換えて伝達できることを理解する。 基本的な表現技法を身に付ける。	観察 発言 ワークシート
2	絵本制作の意義とテーマについて知る（本時）（1時間）					伝えたい内容を絵で分かりやすく美しく表現していくことの意義を理解する。	観察 発言 ワークシート
3	詩の意味と造形言語の関係をさぐる（3時間）					ことばのメッセージを色や形に置き換えることができる。 丁寧な作業をすることができる。	観察 発言 ワークシート

4	絵本制作のテーマ決定と制作計画 (1時間)				詩から感じたイメージを具体的に表現に結びつけようとする。	観察 発言
5	絵本づくりのイメージの具体化 (2時間)				詩の持っているメッセージ性を色や形に置き換えて広げている。 適切な技術や表現を選択する。	観察
6	絵本づくりのイメージに従って図案化する (1時間)				目的に沿ったレイアウトを行う。 レタリングと図柄のバランスを考えて構成する。	観察 作品
7	計画に沿って制作をする (6時間)				目的にふさわしい配色を選ぶ。 丁寧な作品づくりをしている。 モダンテクニックを効果的に使っている。	観察 作品
8	絵本の鑑賞と合評 (1時間)				他の生徒の頑張ったところ、良いところに気付くことができる。 自分の作品への思いを語ることができる。	観察 発言

7. 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・絵本制作の意義を理解し、意欲をもって絵本制作に取り組もうとする態度を育む。
- ・ビデオ「私たちが忘れないで」を通して世界の子どもたちの現状を知り、メディアとしての美術の伝達効果を考える。

(2) 観点別評価規準

美術への関心・意欲・態度	鑑賞する力
詩及びビデオから、制作のテーマを意欲的に考えようとするができる。	詩及びビデオから、そのメッセージを積極的にくみ取ることができる。

(3) 準備物

ビデオデッキ・VTR「私たちが忘れないで」・学習ノート・テーマ資料（「世界がもし100人の村だったら」）

(4) 学習の展開

	主な学習活動	指導者の支援・留意点	評価規準	評価方法
導入	絵本の表紙の絵・タイトルからどんな内容かを考え、意見を発表する。	絵本「世界がもし100人の村だったら」の表紙を見せ、どんな内容の絵本なのか問いかける。 できるだけ多くの意見を取りあげ、多様なイメージが浮かぶようにする。 お互いのイメージ感覚と意見を尊重する。	絵本から、メッセージを積極的に読み取ろうとする。 お互いの意見を尊重できる。	生徒観察
展開	「世界がもし100人の村だったら」を音読する。	絵本の詩をプリントした資料を音読していくことを指示する。 全員が音読するよう割り当てる。	絵本はどのようなメッセージを伝えようとしているのか	生徒観察

展	<p>メッセージは何か、印象に残った部分や感じたことをもとに、ワークシートに記入し発表する。</p> <p><予想される意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人々が一生懸命生きている。 ・世界にはいろんな立場の人がいる。 ・恵まれている子どももいれば、そうでない子どももいる。 ・平和な国もあれば、戦争をしている国もある。 	<p>絵本が訴えようとしているメッセージは何か問いかける。</p> <p>お互いの意見を尊重する。</p> <p>世界の人口を100人に置き換えることで、世界の現状を身近な問題として考える。</p> <p>世界の人権に関するさまざまな問題と現状について知る。</p> <p>子どもの生活のようすについて学習することで、絵本のメッセージを深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩のどの部分に関するビデオなのか、内容とタイトルをふせておく。 	<p>お互いの意見を尊重できる。</p>	生徒観察 ワークシート
	<p>ユニセフ啓発ビデオ「私たちが忘れないで」を視聴する</p>			
開	<p>ビデオの印象に残ったことや感想をワークシートに記入する。</p> <p>ビデオの内容と絵本はどの部分と重なるのか考え、発表する。</p>	<p>ビデオで印象に残ったことや感想をワークシートに記入する。</p> <p>このビデオの内容は絵本のどの部分と重なるのか問いかける。</p>	<p>ビデオからメッセージを積極的にくみ取ろうとする。</p>	ワークシート 生徒観察
	<p>絵本をはじめとするメディアの社会における役割は何か</p>			
	<p>どんな伝達表現手段があるか、ワークシートに記入し、発表する。</p> <p><予想される意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ ・映画 ・本 ・小説 ・写真 ・新聞 ・ポスター ・漫画 	<p>自分の思いや考えを伝える手段として、他にどのような表現があるのか問いかける。</p> <p>「世界がもし100人の村だったら」は、絵本という形式を通して世界の現状を伝えているものであることを確認する。</p>		ワークシート
<p>今回の絵本制作にふさわしい表現技法は何か</p>				
<p>絵本の絵を見て、表現技法について班で意見を交換し、発表する。</p> <p><予想される意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインのような。 ・ほのぼのしている。 ・楽しい絵だけど、どうして抽象画にしたのか。 	<p>絵本「世界がもし100人の村だったら」に使用されている表現技法をどう思うか問いかける。</p> <p>生徒たちがつくる絵本との違いを明確に示すために、具体の絵本を提示し比較する。</p> <p>表現には優劣はない。作品には必ず作者のメッセージが存在することを知らせ、作品の表面が抽象的な表現であってもそのメッセージを深く読み取ろうとするよう示唆する。</p>	<p>お互いの意見を尊重できる。</p>	生徒観察	

ま と め	<p>絵本における表現効果と技法について説明を聞く。</p> <p>次時の準備物を確認し、どんな絵本にするか、イメージをふくらませる。</p>	<p>絵本は言語と色や形で成り立っていることを説明する。 再現的な表現方法はメッセージの幅を限定する場合があることを説明する。</p> <p>次時はモダンテクニックを利用した抽象表現で絵本づくりをしていくことを確認する。 次時の準備物を確認する。</p>	<p>本時の学習を振り返り、意欲的に説明を聞く。</p>	<p>生徒観察</p>
-------------	---	---	------------------------------	-------------

8. 評価

- ・絵本制作の意義を知り、制作の方向性を見出すことができたか。
- ・世界の子どもたちの現状を知り、メディアとしての美術の伝達効果を考えることができたか。

* **2 学年 美術教室** - メッセ - ジとしての美術 - *
* NO. 2 () () *

(1) 課題 今まで学習したモダンテクニックを利用して作品をつくりましょう。

メッセ - ジとしての美術

今、私たちは未来に向けて解決しなければならないさまざまな問題と直面しています。過去から現在、未来へと、伝えていかなければならない大切なことがあります。

美術にはそのようなメッセージを言葉の壁や時空を越えて、心から心へと伝える力があります。さまざまな問題や課題の中からテーマを選び、見る人の心に響くような表現を工夫して絵や彫刻に表しましょう。

あなたにとっての未来に向けて解決しなければならないさまざまな問題は何ですか。

あなたが考えている過去から現在、未来へと、伝えていかなければならない大切なことは何ですか。

次のモダンテクニックを説明しなさい。

スパッターリング

ドリッピング

デカルコマニ

フロッタ - ジュ

コラ - ジュ

マ - ブリング

ぼかし、たらし込み

(2) ビデオ「私たちに忘れないで」を観て感想を書きましょう。

(3) 「もし世界が100人の村だったら」を読んで感想を書きましょう。

(4) 作品課題

「もし世界が100人の村だったら」を共同製作で絵本にしよう。

「もし世界が100人の村だったら」をもとにポスターを描こう。

条件

必ずモダンテクニックをつかって作品をしあげよう。

レタリングのルールに従って文字を描いていこう。

学習資料

()組()番()

「世界がもし100人の村だったら」

世界には63億人の人がいますが、もしそれを100人の村に縮めるとどうでしょうか。

100人のうち

52人が女性です。48人が男性です。

30人が子どもで、70人が大人です。そのうち7人がお年寄りです。

70人が有色人種で、30人が白人です。

67人がキリスト教徒以外の人たちで、33人がキリスト教徒です。

61人がアジア人です。13人がアフリカ人、13人が南北アメリカ人、12人がヨーロッパ人、あとは南太平洋地域の人です。

17人は中国語をしゃべり、9人は英語を、8人はヒンディ語とウルドゥー語を、6人はスペイン語を、6人はロシア語を、4人はアラビア語をしゃべります。これでようやく、村人の半分です。あとの半分の人には、ベンガル語、ポルトガル語、インドネシア語、日本語、ドイツ語、フランス語などをしゃべります。

いろいろな人がいるこの村では、あなたとは違う人を理解すること、相手をおもてなしに受け入れること、そして何よりそういうことを知ることがとても大切です。

また、こんなふうにも考えてみてください。

村に住む人びと100人のうち、

20人は栄養がじゅうぶんではなく、1人は死にそうなほどです。でも、15人は太りすぎです。

すべての富のうち、6人が59%をもっていてみんなアメリカ合衆国の人です。74人が39%を20人が、たったの2%を分けあっています。

すべてのエネルギーのうち、20人が80%を使い、80人が20%を分けあっています。村人のうち、1人が大学の教育を受け、2人がコンピューターをもっています。けれど、14人文字が読めません。

銀行に預金があり、財布にお金があり、家のどこかに小銭が転がっている人は、いちばん豊かな8人のうちの1人です。

また、こんな視点からも考えてみましょう。

もし、あなたが今朝、目覚めたとき、健康だと感じることができたなら、あなたは今週生き残ることができないであろう100万人の人たちより恵まれています。

もし、あなたが戦いの危険や、投獄される孤独や、獄門の苦悩、あるいは飢えの悲痛を一度も経験したことがないのなら、世界の5億人の人たちより恵まれています。

もし、あなたがしつこく苦しめられることや、逮捕、拷問または死の恐怖を感じることに、教会のミサに行くことができるなら、世界の30億人の人たちより恵まれています。

もし、冷蔵庫に食料があり、着る服があり、頭の上に屋根があり、寝る場所があるなら、あなたは世界の75%の人々より裕福です。

1年間に、村では1人が亡くなります。でも、1年に2人赤ちゃんが生まれるので、来年、村人は101人になります。

まず、あなたが愛してください。あなた自身と、人がこの村に生きているということ。

もしも、たくさんの私たちが、この村を愛することを知ったなら、まだ間に合います。

人々を引き裂いている非道な力から、この村を救えます、きっと。

(参考文献 池田香代子 再話 C.ダグラス・ラミス 対訳『世界がもし100人の村だったら』マガジンハウス)